

熊本都市道路ネットワーク検討会成果

令和2年3月24日

熊本県幹線道路協議会

令和元年度
「熊本都市道路ネットワーク検討会」の成果報告

令和2年3月23日

熊本都市道路ネットワーク検討会

第1回熊本都市道路ネットワーク検討会 【道路の現状と課題】

■熊本の交通状況

- ・ 熊本市では、市内一円で慢性的な交通混雑が発生
- ・ 高速道路インターチェンジや空港などの拠点へのアクセス性も低い

熊本市の道路ネットワークは非常に脆弱！

■熊本の現状

- ・ 九州中央に位置 拠点性が高い
- ・ 自然と歴史の恵まれた城下町 (まちの魅力がある)
- ・ 熊本地震からの復興・熊本駅周辺・桜町の再開発 (活力)
- ・ 外国人観光客の来訪も多い (賑わいがある)

成長ポテンシャルが高い広域交流の要都市！

熊本市が抱える数多い道路交通の問題



資料:国土交通省HP ※3大都市圏に該当する政令指定都市(東京、大阪、名古屋)は除いて集計 資料:[高速道路]全国道路・街路交通情勢調査(4-27)、[空港]各公共機関HP

旅客数トップ10位 及び九州主要空港の 空港～中心部の移動時間*

**熊本空港の移動時間は
全国ワースト1位**



<市町の発言>

令和元年6月に熊本都市道路ネットワーク検討会を設立する。熊本都市圏の道路交通課題について把握し、「新広域道路交通計画」の策定に向け、将来必要な熊本都市圏道路ネットワークの検討について、国・県・市が連携して進める。



自動車交通と公共交通の
ベストミックスを目指して
熊本都市道路ネットワーク検討会
国・県・市で一体的に推進します

第2回 熊本都市道路ネットワーク検討会 【熊本市の将来ビジョン】

- シンポジウム開催やアンケート調査を行い、市民の意見や要望等を把握した。
- 熊本市の将来ビジョン(3本柱)の共有を図った。

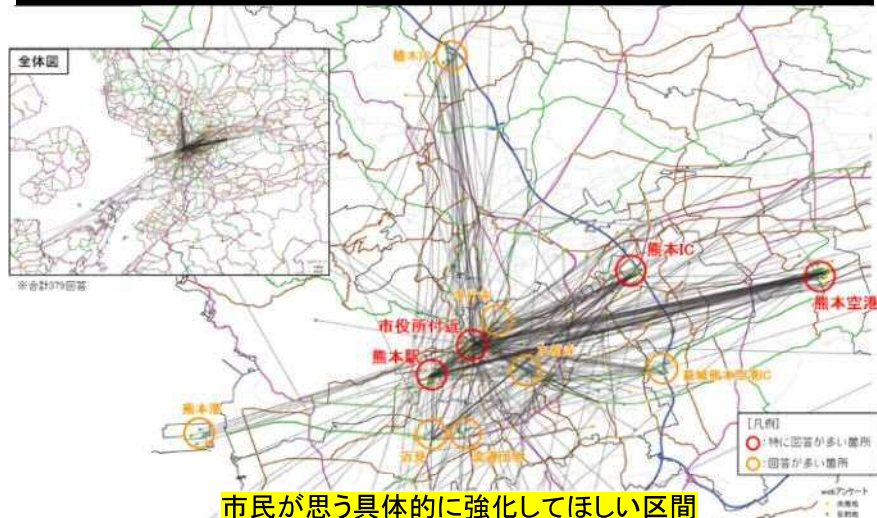
新たな道路で描く未来の都市シンポジウム(令和元年8月28日)



パネルディスカッションでの様々な意見

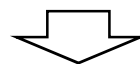
- ◆ おもてなしの目線からも交通事情が悪いので改善が必要
- ◆ 経済の発展には時間距離を短くすることが必須条件
- ◆ 広域的なネットワーク整備の観点からも道路整備が必要
- ◆ 有料道路として受益者負担も必要
- ◆ 観光アクセス・中心市街地アクセスの検討が必要
- ◆ 移動目的に応じた移動手段の選択肢を増やす必要がある

アンケート調査結果



熊本市の将来ビジョン(3本柱)

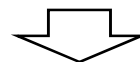
循環性があり、災害に強い
道路ネットワーク形成



新たな[※]ひろがり[※]
～熊本市を中心とした連携軸を築く～



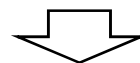
定時性・速達性を備えた
道路ネットワーク形成



新たな[※]つながり[※]
～熊本の玄関口と連結を強化～



多様な交通モードの機能を
強化する道路ネットワークの
形成

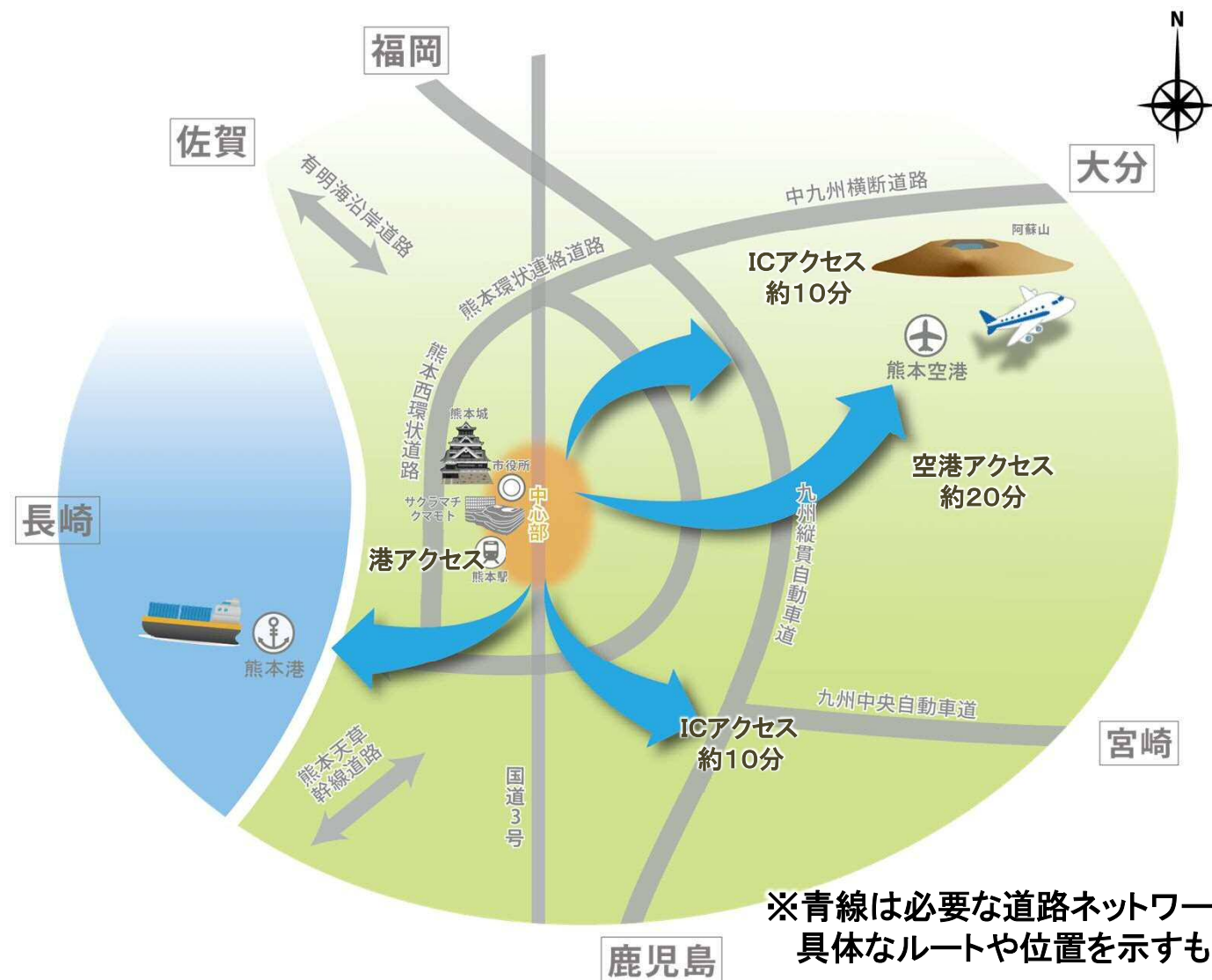


新たな[※]動きやすさ[※]
～安全・安心で快適な移動[※]を支援～



第3回 熊本都市道路ネットワーク検討会 【将来道路ネットワークの機能イメージ】

- 熊本市中心部と高速道路IC(北部、南部)の、アクセス強化を図る、ICアクセス。
- 熊本市中心部と広域交通拠点(空港、港)の、人とモノの流れの効率化を図る、空港・港湾アクセス。
- 熊本市中心部を通過する国道3号の道路空間を再編し、広域的な交通を分担。



※青線は必要な道路ネットワーク機能であり、
具体的なルートや位置を示すものではありません。